



軽トラ市に九州プロレスが来た 屈強な選手に大興奮



6月14日、町総合交流ターミナルセンターで開催された第19回ふれあい・ながしま軽トラ市で、「九州は元気にするバイー!」をスローガンにしている九州プロレス(福岡市)のタッグマッチ2試合が行われ、町内外から多くの人が訪れました。

この日は、レスラーによる子ども向けのプロレス教室も行われ、教室に参加した児島允梧さん(山中・6歳)は「楽しかった。ロープワークはちょっと怖かったけど最後のポーズはバッチリ決まった」と興奮が覚めきれない様子で話しました。

食生活改善推進員の上さんが県知事賞を受賞 これからも食改さんとして



6月17日、長島町食生活改善推進員協議会の上清子さんが、県知事賞を受賞したことを川添町長に報告しました。

上さんは、町の食生活改善推進員として、38年間にわたって食生活改善に携わり、県の健康づくりに貢献した功績を認められ、5月22日に県総会で受賞。「ひとりではなくて会員の皆さんがいたから受賞できた。つらい時もあったけどいい経験だと思っただけの結果。これからも微力ながらがんばっていききたい」と感謝の意を込めて話しました。

獅子島卓球クラブ九州大会・全国大会出場 全国で一勝をとれるよう



6月17日、獅子島卓球クラブの7人が川添町長の元を訪れ、7月17日から開催される第31回全九州卓球選手権大会(長崎県)の団体の部(6人出場)、個人の部(4人出場)と、同24日から開催される全農杯2026全日本卓球選手権大会(兵庫県)の個人の部(1人出場)に出場することを報告しました。

全日本卓球選手権に個人の部で出場する杉原沙良さん(獅子島小4年)は「全国大会なので、まずは一勝を目指したい」と意気込みを話しました。

鷹巣・伊唐小の交流会で手話教室 手話のあいさつを待ってるよ



6月23日、鷹巣小学校(有村重輝校長・129人)で手話講座教室が開催されました。この日は、伊唐小学校(向井理恵子校長・15人)との交流授業として行われ、両校の4年生が、出水地区聴覚障害者協会の牧実夫さん(牧集落)と手話サークルまなづのメンバーに、障がいについての講話と手話を教わりました。授業の最後に山下湊さんが「覚えることができ良かった。今度使ってみたい」と感想を述べると、牧さんが「今度会った時には、あいさつしてくれるのを待ってるよ」と手話で答えました。